

## 国際親善都市 韓国釜山広域市西区 朴克濟区庁長からのメッセージ

本市と交流を行っている海外姉妹都市等は7都市1港あります。このうち一番新しく交流を始めた韓国釜山広域市西区とは、本年8月で交流1年を迎えました。西区の朴克濟区庁長に、本市の印象やこの1年間の交流を振り返っての感想などをお聞きしました。

### 佐世保市を訪問された印象はいかがでしたか

佐世保市には2012年8月と2013年10月の2回訪問させていただきましたが、佐世保市長のご配慮や佐世保市民の皆さまの温かい歓迎の心を強く感じることができました。また、佐世保市は素晴らしい観光インフラを持っている都市です。特に日本最大級のテーマパーク「ハウステンボス」や美しい自然景観の「九十九島」、参加者全員が一つになる「YOSAKOIさせぼ祭り」はとても印象的でした。長い歴史と伝統を持つみかわち焼や梅ヶ枝酒造、佐世保バーガーなど、さまざまな特産品からは歴史と文化を大事にする佐世保市民の熱い気持ちが伝わってきました。そして佐世保市民が佐世保市をどれだけ愛しているかが分かる機会にもなり、意義深い訪問となりました。

### 釜山広域市西区の紹介をお願いします

山と海があり、歴史と文化芸術の都市である西区は、大韓民国初の海水浴場である松島海水浴場や海岸絶景を誇る岩南公園をはじめ、自然との絶妙な調和を遂げた天馬山彫刻公園、風光明媚な大新公園、教育歴史館・民族博物館があるコッマウル文化村など、伝統と現代の文化が共存する美しい自然環境を持った釜山の近代歴史を代表する都市です。

### 釜山広域市西区の概要

韓国第2の都市、釜山広域市の15自治区の一つ。人口約12万人、面積約14平方キロメートル。昨年8月、本市と経済・文化・教育・スポーツ・行政などの分野で交流を行う「国際親善都市」を提携。

韓国最大の水産物委託販売場である釜山共同魚市場や釜山国際水産物卸売市場など、東北アジア最大の国際水産物流・貿易基地の中心地として生まれ変わっています。

こととして101年の歴史を持つ松島海水浴場は、韓国唯一の海上造形物や海上ダイビング台と共にヨット等の水上スポーツも楽しめる、1年を通して自然景観の美しい海洋・観光休養地です。東亜大学校と臨時首都記念館がある富民洞では、路上ライブが開かれる若者のテーマストリートと釜山の近代歴史が共存するなど、文化・歴史を共に楽しむことができます。

九徳文化公園と青少年体験の森、青少年修練館がある九徳山一円は、週末になると家族単位の旅行者が子どもと一緒に訪問する休養地で、春・秋には数多くの登山客が訪れる都心公園として有名です。

西区は人と自然が共存する美しいまちです。佐世保市の皆さんも西区を訪問し、西区民とともに自然の美しさを感じていただきたいと思います。

### 両都市が「国際親善都市」を提携して1年が経過しました。これまでの交流を振り返っての感想をお願いします

昨年8月、両都市は交流を始めました。1年間という交流期間にも関わらず、両都市は代表団だけでなく、職員行政研修団や経済人、文化公演団が相互に訪問したほか、本年は青少年がお互いの家庭に宿泊するホームステイを実施するなど、行政から民間へと相互理解の幅を広げるきっかけづくりができたのではないかと思います。

### 両都市の発展のため、今後どのような

### 交流を行うことが必要だと思いますか

今後も交流の幅を段階的に拡大し、相互理解を図りながら共生・発展できる関係になることを願っています。

単なる交流にとどまらず、相互発展のためにより深い交流を行いたいと思います。両都市の代表団と職員の交流により行政間の交流を図るとともに、文化的にも共感できる交流を行い、また未来の主役である子どもたちが参加する青少年ホームステイもさまざまな年齢に拡大することで、今後両都市のより深い友好関係形成の基盤になってくれるものと期待しています。

また、今はまだ十分ではありませんが、経済人の積極的な交流を模索し、経済的にもお互いに発展できる交流が実施できればと願っています。西区と佐世保市は港のある水産都市であり、観光都市でもあるなど数多くの類似点があります。このような類似点を最大限に活用することで、両都市の交流活動が文化・経済の発展につながるものと確信しています。

### 佐世保市民へのメッセージをお願いします

歴史や文化、伝統のある佐世保市と交流を行うことができ、とても嬉しく思います。今後も西区と佐世保市のより活発な交流活動を通して、両都市の相互発展のために努力いたします。引き続き、佐世保市民の皆さまのご協力をお願いいたします。



朴克濟区庁長

国際政策課 ☎24-1111

## シリーズ九十九島④ 九十九島の海岸の希少植物

豊かな自然が数多く残されている九十九島の海岸は、人工的に護岸されていない「自然海岸」が全体の81.5%を占めています。

砂浜や干潟、磯などの自然海岸は、九十九島の豊かな自然を育む上で重要な役割を果たしており、多くの生き物がすんでいます。海水や波、潮風、乾燥など、自然海岸は植物にとって決してすみやすいと言えない環境ですが、九十九島には、そのような環境に適応し、力強く生きている植物がたくさんあります。

例えば、環境省から絶滅危惧Ⅱ類に選定されている「ハマサジ」もその一つです。さじの形をした楕円形の葉が特徴的な植物で、秋になると

黄色い小さな花を咲かせます。

九十九島は対馬暖流の影響で温暖な気候のため、九十九島を北限とする南方系の植物も生息しています。その一つ「ハマジンチョウ」も環境省から絶滅危惧Ⅱ類に選定されていますが、九十九島では、いくつかの島で見ることができます。

九十九島の海岸には、こうした希少な塩生植物(塩分の多い水に耐える植物)が数多く生息しています。それは、九十九島の自然がそのままの形で受け継がれてきた証であり、私たちのかけがえのない財産です。この貴重な九十九島の自然を、これからも大切にしていきたいと思います。



(上)ハマサジ(下)ハマジンチョウ

観光物産振興局 ☎24-1111

### シリーズ「私の3しい」② 「佐世保の楽しい」(ハウステンボス編)

市民お一人お一人に、佐世保の3つの「しい」(美しい、楽しい、おいしい)を持ってもらい、PRしていただく「させぼ観光3しいGO! 作戦」。今回は「佐世保の楽しい」でたくさんのご意見が寄せられたハウステンボスをご紹介します。

- ハウステンボスはいい散歩コースになるし、美しい花たちも毎回楽しみです(61歳・男性)
- 年間を通していろいろなイベントがあり、世界中のワイン・ビールが味わえたり、世界のガーデニングが見られたりするのが魅力です(48歳・女性)
- アドベンチャーパークは子どもから大人まで楽しめます(13歳・女性)
- チューリップ祭りなど、花の催しが楽しいです(73歳・男性)

観光物産振興局 ☎24-1111



### 子どもがつくるまち「ミニさせぼ」 子ども市民を募集します

「ミニさせぼ」とはドイツ・ミュンヘン市で30年以上の歴史がある「ミニミュンヘン」をモデルとした、子どもがつくるまちのこと。子どもたち自身がまちをつくり、働き、収入を得て、楽しむことができます。事務局では、このミニさせぼで、当日、市民として参加する「子ども市民」を募集しています。たくさんのご応募をお待ちしています。

とき 12月20日④、21日⑩10時～15時

ところ 長崎国際大学・体育館

対象 小学4年～中学3年までの児童・生徒

申し込み 往復はがきの往信欄に①住所②保護者の氏名と連絡先(電話番号)③参加を希望する子どもの氏名(振り仮名)、性別、学校名、学年④参加希望日(1日だけでも2日間でも可)を明記し、返信欄に保護者の住所・氏名を記入して、「〒857-0028、八幡町6-2-3F 佐世保市保育会(ミニさせぼ事務局)」に郵送してください

定員 各日200人(応募多数の場合抽選)

締め切り 11月30日⑩(消印有効)

※詳しくは市ホームページなどをご覧ください。

佐世保市保育会(ミニさせぼ事務局) 尼崎さん

☎080-4693-9650